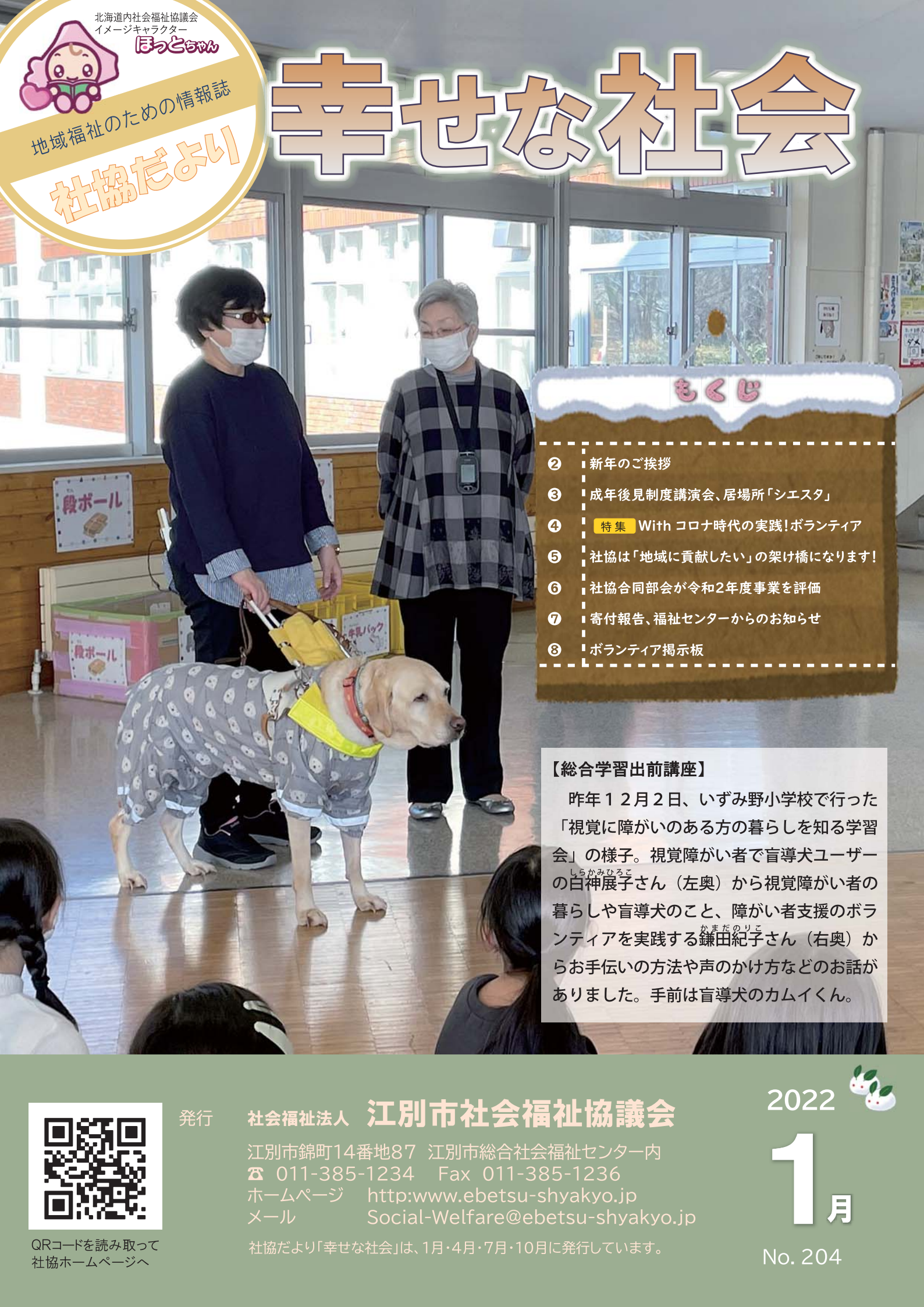


幸せな社会



もくじ

- ② 新年のご挨拶
- ③ 成年後見制度講演会、居場所「シエスタ」
- ④ **特集** With コロナ時代の実践! ボランティア
- ⑤ 社協は「地域に貢献したい」の架け橋になります!
- ⑥ 社協共同部会が令和2年度事業を評価
- ⑦ 寄付報告、福祉センターからのお知らせ
- ⑧ ボランティア掲示板

【総合学習出前講座】

昨年12月2日、いずみ野小学校で行った「視覚に障がいのある方の暮らしを知る学習会」の様子。視覚障がい者で盲導犬ユーザーの白神展子さん（左奥）から視覚障がい者の暮らしや盲導犬のこと、障がい者支援のボランティアを実践する鎌田紀子さん（右奥）からお手伝いの方法や声のかけ方などのお話がありました。手前は盲導犬のカムイクン。



QRコードを読み取って
社協ホームページへ

発行

社会福祉法人 **江別市社会福祉協議会**

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ <http://www.ebetsu-shyakyo.jp>

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp

社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

2022



1月

No. 204

江別市共同募金委員会会長

まさよし
武田 正義

迎春

江別市社会福祉協議会会長

つとむ
佐藤 功



年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は、当会の活動につきまして、温かいご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、一昨年から新型コロナウイルスの影響で、私たちの暮らしは一変しました。感染症の拡大は、経済・雇用状況に大きな影響を与え、本会が受付窓口となっている失業・収入減となった世帯を対象とした生活福祉資金特別貸付の貸付件数は、これまでに2千5百件を超えています。また、コロナ禍では、人との距離を保つことが余儀なくされ、地域のサロンや趣味活動等を行う「居場所」の多くが休止となり、「張り合いがない」「早く再開してほしい」といった声を多く聞きました。人が生きていくには人とのつながりが大切であることを改めて強く感じたとともに、本年は地域の人々のつながりをつなぎ直す重要な年になると思われました。

本会ではこうした課題に対し、第4期地域福祉実践計画の基本目標である「暮らしの安心を支える地域福祉」の実現に向け、行政並びに関係機関や団体等と連携・協働で、各種事業に取り組んでまいりますので、本年も皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
昨年は、大変厳しい経済情勢の中、市民の皆様をはじめ企業、福祉団体・施設等からたくさんのお金が寄せられましたことに心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響は長期にわたり、地域福祉活動も大幅な停滞を余儀なくされる中、共同募金は市民の思いやりを届ける運動として、福祉団体への事業助成や生活困窮世帯へ歳末見舞金の贈呈、さらには災害ボランティアセンター設立時の資金積立など、多くの場面で募金が活用されています。地域福祉活動を後方から支援することで、このコロナ禍で途切れた繋がりを改めて繋ぎなおし、支え合いの輪を広げていくことが当会の使命であると考えます。

こういつた逆境だからこそ、改めて「自分の街をよくする仕組み」である共同募金運動を通し、多くの声なき声を受け止め、その困難さが「他人ごと」から「自分ごと」として共感しあえる社会へ、いわゆる共生社会の実現に向け、市民の皆様とともに歩み続ける所存です。

今年も、市民の皆様のご協力をお願い申し上げますとともに、健やかに明るい一年になりますようご祈念申し上げます。

共同募金 ~ご協力ありがとうございました~

中間実績報告 (令和3年12月9日現在)

赤い羽根募金 4,532,222円
歳末たすけあい募金 1,565,772円

最終実績は次号(4月号)で報告します。

助成団体募集

市内の福祉充実に寄与する

令和4年度福祉事業が対象

江別市共同募金委員会では、福祉活動を目的とする民間の福祉団体に必要な費用の一部を助成しています。助成の対象は市内の福祉充実に寄与する令和4年度の福祉活動事業です。詳しい募集内容は、社協のホームページでご確認ください。

締切 令和4年1月17日(月)
詳細 江別市共同募金委員会

03385・1234



市へ令和4年度社協事業への支援を要望



要望書提出 (左から江別市・三好昇市長、社協・佐藤功会長、田原久美子副会長、工藤祐三副会長)

昨年11月22日、社協正副会長が三好市長を訪問し、令和4年度の社協事業への支援について要望書を提出しました。
要望内容は、愛のふれあい交流事業等の第4期地域福祉実践計画推進への支援、成年後見支援事業の運営体制整備、福祉センター施設整備を重点とする支援を要望しました。

雪の処理情報誌 市内の除排雪などを行う事業者一覧を掲載する「えべつ雪の処理情報誌 2021-22年版」を発行しました。情報誌は社協ホームページで閲覧できます。ホームページの閲覧は、【江別市社協】で検索→トップページ【お知らせ】「えべつ雪の処理情報誌 2021-22年版」を作成しました。をクリック。

成年後見制度講演会

波平さんが認知症に!!

サザエさん一家の事例を通して
成年後見制度の理解を深めました

講師の波辺哲雄氏



11月21日(日)、社協・江別市成年後見支援センターは、成年後見制度の理解を深める講演会を江別市民会館小ホールで開催し、138名の市民が参加されました。

今講演会では作家の波辺哲雄氏を講師にお招きし、「認知症になった波平さん」と題し、アニメのサザエさん一家を例にストーリー仕立てで、認知症になった波平さんが悪徳業者に騙されて不必要な高額契約を繰り返すなどの行動障害に対して、「家族や社会はどのように支えていくのか?」、「成年後見制度ではどのような支援が出来るのか?」など、ユーモアあふれる話術と会場との掛け合いが行われました。参加者と一緒に考えながら、一定期間内であれば無条件で契約解除できるクーリングオフ制度や悪質な契約を取り消したり、財産を代理で管理する人を選任する成年後見制度についてわかりやすく解説していただきました。

親しみのあるサザエさん一家の事例であったこともあり、参加者も制度をより身近に感じていただけたのではと感じています。

ひきこもり当事者・ご家族向けの居場所「シエスタ」

体験談や趣味の話で交流



社協・くらしサポートセンターえべつでは、札幌を拠点に活動するNPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワークが主催する「ひきこもり当事者・家族向けの居場所「シエスタ」」を7月から12月まで毎月1回共同開催しました。

今年度はコロナ禍ということも考慮し、在宅からも参加できるネット会議システムZOOMを併用したハイブリッド型で開催し、毎回25名前後の当事者・ご家族・ピアスタッフ・支援機関の相談員等が参加されました。

ひきこもり経験を有するピアスタッフからの経験談をもとにした話題提供の後にグループで交流を深めるなど、それぞれの時間を過ごされていきました。悩みを共有したり、交流したりすることで自分らしく過ごし、安心できる居場所となるように運営を行いました。

参加者からは「悩んでいるのは自分ひとりだけじゃないことがわかって良かった」「当事者の気持ちを知ることができ、子どもへの接し方を今一度考え直してみたい」など、たくさんの感想が寄せられ、「来年も開催してほしい」との要望の声も多くあがっていました。

社会福祉法人 英寿会

『英生塾』
受講生募集!!

「安心・安全・地域と共に」をスローガンに
“頑張る人”を応援致します

- 介護職員初任者研修(昼間・夜間通学コース)
- 介護福祉士実務者研修(9・11・2月度コース通信課程)

英生塾事務局

〒069-0832
江別市西野幌92番地16
電話 (011) 375-7757
FAX (011) 375-7767
(お気軽にお問い合わせ下さい)

英寿会 事業所
特別養護老人ホーム えぞりすの杜 ☎887-6333
地域密着型介護老人福祉施設かっこうの杜 ☎391-9111
ショートステイくまげら ☎391-9111
ケアプランセンター かっこうの郷 ☎380-1244
小規模保育施設 ふくろうの森 ☎398-5568
小規模保育施設 ぞうさんハウス ☎384-2280

江別の皆様とともに
地域の発展に貢献します
EPA 江別印刷業協同組合

〒069-0801 江別市中央町29番地の33 (有)アスカ印刷 内
TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(有)アスカ印刷	(有)ア・ノ研究社
笹岡印刷(株)	(株)のっぽろ印刷	(有)トラステイプリント
藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷	(有)くらしの新聞社 賛助会員

生活困窮者の相談窓口 くらしサポートセンターえべつ『くらしサポ』では、経済的に困窮している方、失業された方、引きこもりやニートで悩んでいる方など生活上の悩みを抱えている方の無料相談を行っています。

▶ くらしサポ ☎375-8987 相談受付:平日8:45~17:15(年末年始は休み)

Withコロナ時代の 実践！ボランティア

コロナ禍ではボランティア活動が大きく制限されています。令和2年度の社協のボランティア派遣実績は、コロナ前と比較し9割以上減少しました。

令和3年12月時点の感染者数は落ち着きを見せてきましたが、ボランティアの活動先では受け入れ困難な状況が続いています。

このような状況が続く中、社協では“Withコロナ”で今できるボランティアを模索し、非接触型のボランティア活動をボランティアさんに提案したところ、「これだったら私にも出来るからいつでも言ってね」と優しく温かいお言葉をいただきました。この2年余りボランティア活動が行えなかったため、ご協力いただいたボランティアさんからは「少しでも力になれて嬉しい」という感謝の声も。

今特集では、コロナ禍でも新たな取り組みでボランティアの力を発揮した活動事例をご紹介します。

スポンカバー作成 (児童施設へ)



「江別市女性団体協議会様」作成

水はねを気にせず遊べます♪



あすかの森認定こども園

手袋作成 (児童施設へ)



「江別更生保護女性会様」作成

靴下作成 (児童施設へ)



「江別市赤十字奉仕団様」作成

バルーンカテテルカバー作成 (高齢者施設へ)



「遊ベオツ踊ろう一会様」作成



「小西典恵様」作成

絵ハガキ作成 (高齢者宅へ)



「福永恭子様」作成

雑巾作成 (高齢者施設・児童施設へ)



「ナルク江別様」作成



「小野寺貴子様」作成



「林澄子様」作成



「早川のり子様」作成

地域貢献・社会貢献のカタチ

社協は
「地域に貢献したい」
の架け橋になります!

誰もが安心して暮らせるまちづくり、元気な地域づくりのために企業や団体などの組織が持つ力に大きな期待が寄せられています。
社協への金品の寄付、本業を生かした地域貢献ボランティアなどその形は様々です。



江別消費者協会 様

10月8日 食料品を社協へご寄贈いただきました。緊急食料支援に活用させていただきます。



江別市高齢者クラブ連合会女性部 様

10月6日 ご縁募金を福祉機器購入費用として社協へご寄付いただきました。寄付金を活用し、ノーパンクタイヤの車椅子3台を購入しました。



えべつカラオケ振興会 様

10月20日 第6回チャリティえべつカラオケ大会の益金を社協へご寄付いただきました。



上江別ドッジボールクラブ
スーパーダイヤモンド 様

11月11日 廃品回収の益金を社協へご寄付いただきました。



株式会社ダイナム 様

11月22日 食料品・日用品を社協へご寄贈いただきました。緊急食料支援に活用させていただきます。



北海道電力ネットワーク株式会社 様

11月～ ほくでんグループ創立70周年記念事業として、北海道電力ネットワーク(株)様が高齢者・障がい者宅の配線無料診断サービスを実施しました。社協が希望取りまとめた100を超える世帯の漏電等の検査を行いました。

【第4期地域福祉実践計画】 社協合同部会が令和2年度事業を評価

【第4期地域福祉実践計画】 令和2年度事業基本計画の評価

基本計画の主な内容	評価点
基本計画1 地域福祉に関する情報提供や包括的な相談体制による支援 広報誌の発行、生活困窮者自立支援のための「くらしサポートセンターえべつ」での相談事業の実施、成年後見実施機関の運営や法人後見の実施、生活福祉資金貸付など12事業	4
基本計画2 ボランティア活動で進める福祉の環境づくり ボランティア活動の相談・登録・活動先紹介など5事業	3
基本計画3 市民参加で進める地域での生活支援や交流活動の促進 愛のふれあい活動、共同募金運動への協力など5事業	3
基本計画4 体験学習、研修による福祉意識の醸成 ワークキャンプや学校での総合的な学習の時間への協力など5事業	4
基本計画5 自立した生活を支援する福祉サービスの提供 除雪サービス、給食サービス、視覚障がい者へのガイドヘルパーの派遣、農村地域での保育園の運営や福祉機器の貸与など7事業	3
基本計画6 地域に信頼される社協運営のための組織づくり 行政との連携、職員の資質向上、総合社会福祉センターの運営など15事業	3

評価方法：個別事業を5段階で評価した後、基本計画ごとに平均点を算出(四捨五入)したものを評価点としています。

5～4点	予定を上回り推進している
3点	予定どおり推進している
2～1点	順調に推進されなかった、全く推進されなかった

コロナ禍に対応した取り組みが求められた一年
生活困窮世帯への相談支援に高評価

社協合同部会が第4期地域福祉実践計画の令和2年度事業の取り組みを評価しました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、社協事業においても大人数が集まるイベントや集型の研修会が中止となり、ボランティア活動の多くは休止となりました。合同部会では、こうした感染予防のために中止した事業は「評価対象外」、明らかにコロナの影響を受け実績低下した事業は評価点を「3」としました。

一方、新型コロナウイルスの影響により経済的に困難を抱える方の相談が急増し、社協が相談窓口として実施する減収や失業された方を対象とした生活福祉資金特別貸付等による生活困窮世帯支援の取り組みを高く評価しました。

また、オンライン実施したワークキャンプ(高校生を対象とした福祉体験学習)や感染予防対策に努め市民後見人養成講座を開催した成年後見支援事業では、コロナ禍の厳しい状況に対応しながら適切に事業を進めた取り組みを評価しました。

令和4年度採用 保育士募集

社協では、令和4年度採用の保育士を募集します。経験豊富な保育士が丁寧に業務をサポートします。ご応募をお待ちしています。

【応募資格】 左記の要件を全て満たす方。

○保育士資格を取得している方(取得見込み可)

○自家用車で通勤可能な方

【勤務先、採用人数、雇用期間】

○北光保育園(美原1445)

○通年保育士1人

○令和4年4月1日～令和5年3月31日

※次年度へ雇用契約更新の可能性有

【業務内容】 農村地域の子育て支援の一環として運営している保育園での保育業務に従事。

○2～5歳児9人程度の混合クラスを1クラス担当

【給与・保険など】 初任給月額17万円以上

(4年制大卒の場合。学歴及び職歴に基づき加算有。昇給有)、期末手当、超過勤務手当、通勤手当支給、健康・厚生年金・雇用・労災保険加入、有給休暇10日、その他勤務条件は社協規程による。

【採用試験・日時・会場】 書類選考及び個別面接、令和4年2月中旬～下旬予定、江別市総合社会福祉センター(錦町14番地87)

【応募方法】 募集案内を社協事務局で配布及びホームページなどに掲載、2月7日(月)までに顔写真添付の履歴書(職歴を詳しく記載)及び保育士資格取得(取得見込み)を証明する書類のコピー郵送(7日消印有効)、または持参(月々金(祝日を除く)の午前8時45分～午後5時15分)

【備考】 ハローワークなども求人募集。

【応募・問合せ先】

詳細は、社協(☎385・1234)へお問い合わせください。

わせたいただくホームページをご覧ください。

お墓 新規建立・リフォーム・お墓じまい
見えづらい文字のペンキ塗り替え・花立ての交換・目地修理・追加文字彫刻・お墓のお掃除 ☆お墓のことならどんなことでもお気軽にご相談下さい。
★「安心石材店の会」加盟店・15年の安心施工保証
江別市営墓地工事実績1700基・墓石ローン取扱
TEL (011) 383-1232
(有) 上光石材工業
本社・展示場 江別市牧場町1-21 工場 江別市工業町21-33

医 英生会 野幌病院 JR野幌駅前 TEL382-3483

野幌病院 地域医療相談室	TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のつぼろ	TEL 381-1133
老健のつぼろ 通所リハビリテーション	TEL 381-1177
在宅介護相談えべつ 英生会ケアプランセンター	TEL 381-8858
訪問看護ステーション のつぼろ 訪問看護科	TEL 381-7877
訪問リハビリテーション科	TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの	TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの	TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業)	TEL 389-5420

【貸付資金】 社協では、各種貸付事業を行っています。貸付条件などの詳細はお問合せ下さい。【特別生活資金】燃料費など冬の生活費、限度額5万円、連帯保証人必要 【教育支援資金】高校入学などの入学金や授業料、民生委員による調査有、他制度利用を優先 【福祉金庫】一時的な生活困窮時の生活費、限度額4万円、連帯保証人必要

ボランティアによる悩みごとと電話相談 ▶

社協登録ボランティア団体の相談員が悩みごとをお聞きます。

【相談無料】 ☎389-7830 なやみゼロ

相談日	相談時間	相談名・内容	担当団体名
毎週 火曜日	10時～15時	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別家庭生活カウンセラーグループ
第2・4 水曜日	10時～14時30分	にこにこ相談室 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会
毎週 木曜日	10時～15時	認知症の悩みごとと相談 ▶ 認知症の悩みごとに関する相談	江別認知症の人の家族を支える会
第1・3・5 金曜日	10時～14時30分	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会

善意の寄付

ありがとうございました

令和3年9月1日～11月30日
(敬称略・順不同)

社会福祉基金

▼趣旨に賛同して

羽根坂文明 10,000円、
江別市赤十字奉仕団大麻分団
5,000円、匿名 50,000
0円

▼チャリティ・イベントの益
金・売上など
えべつカラオケ振興会 50,000円

▼つもり募金
道央農業協同組合江別支店
615円、セイコーマート豊幌
786円、セイコーマートやよい
5,592円、レストランアカギ
523円、マキシドール 647
円、北海道信用金庫五丁目支
店 1,693円、青年センター
774円、林数男商店 955
円、ビューティサロン毛内 4,1
55円、花仙湯 821円、清
美湯 1,276円、松乃湯 6
99円、ホクレンショップゆめみ
野店 2,632円、あおい 6
57円、道央農業協同組合野
幌支店 30円、北海道信用金
庫野幌支店 712円、セイコ
ーマート東野幌店 1,100
円、片山内科胃腸科医院 4,
724円、コミュニティストア山
田 8円、早川薬院7丁目店

一般寄付金

3,515円、東野幌体育館
959円、パークゴルフ練習場
209円、煉化もち本舗 55
0円、北海道消防学校 4,4
14円、江別市総合社会福祉
センター 10,517円、大麻
出張所 1,160円、大麻体
育館 385円、大麻公民館
1,350円、池永クリニック
1,018円、ホクレンショップ
大麻北町店 7,954円、フレ
ッシュまるさん 331円

▼趣旨に賛同して

東インターゴルフクラブ 20,
569円

▼チャリティ・イベントの益
金・売上など
江別美術協会 48,532円

▼ご縁募金
江別市高齢者クラブ連合会女
性部 100,000円

▼資源回収の益金として
上江別ドッジボールクラブ
スパーダイヤモンズ 2,000
円

社協会長

おじやましました

9月～11月

江高連女性部の集い(ご縁募金
受領)、江別市社会福祉審議
会、令和4年度市長要望

福祉センターからの お知らせ

開館日時

①月曜日 9時～17時

②火曜日 9時～21時

※月曜日が祝日の日は、休館しま
す。火曜日日は、祝日も開館
しています。なお、新型コロナウイルス
感染症対策のため休館に
なる場合があります。最新情報
はホームページでご確認下さい。

1月～3月 休館日

1月 1日(土)～3日(月)、10日(月)
3月 21日(月)

在宅高齢者給食サービス



65歳以上のひとり暮らしの方、高齢夫婦世帯、障がい認定を受けている方のみの世帯などが利用できます。

内容 概ね60歳から80歳の方の栄養価を基にカロリー計算された食事です。夕食のみ。糖尿食・透析食も用意できます。

料金 1食520円

配達方法 保温容器にて15時から18時頃までの間に配達します。(玄関先での手渡し)

利用 月曜日から日曜日まで。週1回以上から利用できます。

損害保険・生命保険代理業



地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】平日9:00～18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

商号:有限会社イー・エス・オフィス

〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1

0120-74-0433

医療法人 友愛会 友愛記念病院

内科・心療内科・精神科・リハビリテーション科・歯科

(療養・認知専門) 江別市新栄台46番地1

TEL(011)-383-4124 <http://www.yuainen.or.jp/>

訪問看護ステーション ゆうあい

お気軽にご相談ください。TEL(011)-380-5678

税の優遇 個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費 社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。

ボランティア掲示板

生活支援体制整備事業

江別市内の「通いの場」情報！地域の活動を紹介します



ふれあい二木会 にもくかい



ふれあい二木会では、リズム体操やストレッチ、手指を動かす脳トレや口の体操など、講師の鶴飼裕子先生の指導のもと、音楽にのって楽しく運動しています。

会員の方々にお話を伺うと「自分の体調に合わせてできる」「はつらつとした素敵な先生の指導でとても楽しく、毎週通うのが楽しみ」との声や、「腕が上がるようになった」「ひざや腰が痛かったが歩けている」と効果を実感している方も。10年以上継続して通っている方も多いそうです。

マスクをして隣の人と間隔をあけ、換気するなど感染症対策もしっかり行っています。もともと体操後に行っていたペタンクやフライングディスクなどの軽スポーツも、現在はお休み中ですが、状況が落ち着いて再開できる日を心待ちにしているとのことです。

現在新規会員さん募集中です。

「身体を柔軟にしておくことは大事！みなさんにもおすすめです！」とメッセージをいただきました。見学・体験も随時受け付け中です！



開催日 / 木曜日 10時00分～11時20分
場所 / 江別市民体育館(野幌町9)
参加費 / 月1,500円

※お問合せは社協(☎385-1234)まで。
(ふれあい二木会代表の方にご連絡いたします)

江別市ボランティア団体連絡会

ボランティア会員団体を紹介します



SGU江別BBS会

SGU江別BBS会は、札幌学院大学に籍を置く更生保護を目的としたボランティア団体です。全国に地区会や連盟があり、当会は現在50名で活動中です。

更生保護を目的とした活動を行っていますが、その他にも不登校生徒の支援や施設に入所している少年への学習支援、子ども食堂への参加なども行っています。中でも江別市内で行っている子ども食堂は毎月参加しており、子どもたちのお兄さん・お姉さんとして楽しく活動させていただいています。このように現状は当会が大学生のみの団体となるため、歳の近い若い世代の方と関わる機会が多いですが、今後は年齢層に関わらず色々な世代の方と接する機会を持ちたいと考えています。コロナ禍においてできることは限られていますが、何かお手伝いできることがあればいつでもご相談ください。



秋の子ども食堂の風景

問合せ / 工藤 (sgu.bbskai@gmail.com)
札幌学院大学(文京台11)



編集後記

令和4年、謹んで新年の
お喜びを申し上げます。
昨年は一年を通して、予
防に努め、感染の拡大を
抑え、市民の健康を守り
ながら、冬場の寒さを
乗り越え、春の訪れを
楽しみにしながら、日々
の生活を送っています。
この一年、様々な困難に
直面しましたが、市民の
皆様の協力のおかげで、
乗り越えることができました。
今年も、市民の皆様の
ご協力をお願いいたします。

広報編集委員会委員
前田 顕



赤い羽根共同募金は、社協だよりも役立てられています